



東京都社会保険労務士会

千代田統括支部 会報

発行人 千代田統括支部長 味園 公一

事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-1-5 第二中央ビル 2階

味園社会保険労務士事務所内 ☎03 (3556) 7879

URL = <http://www.sr-ccs.com>



写真提供 岐阜県白川村役場

世界文化遺産：白川郷・五箇山の合掌造り集落

- 年頭のご挨拶
- 平成28年度労働・社会保険無料街頭相談会
- 臨時労働保険相談員感謝状贈呈式
- 平成28年度第 6 回研修会
- 平成28年度前期必須研修会
- 支部顧問から一言～会員へのエール～
- 新規入会者オリエンテーションを開催
- 開業部会主催特別研修会(第2回)
- 千代田統括支部管外研修旅行
- 厚生特別企画 DIC 川村記念美術館見学会
- 第 8 回親睦ボウリング大会
- 政治連盟だより
- 新入会員を紹介します
- あとがき

年頭のご挨拶



社会で活躍・貢献できるように

統括支部長 味園 公一

新年明けましておめでとうございます。

支部会員、役員の皆様のご協力ご支援により、今年度の支部の事業運営は順調に推移しております。感謝申し上げます。「社会保険労務士が社会で活躍し貢献できるように！」を念頭に置き、昨年同様に有益な研修会と広報・社会貢献活動、輪が広がる厚生事業の実施に力を入れて参りますので、引き続き積極的な参加をお願いいたします。

昨年初頭に「1,400名近い会員数」と記しましたが、昨年11月末日現在では1,443名と1,500名を見据える大所帯となりました。もちろん会員数日本一の支部です。会員の皆様には、社労士業界のリーダー支部の一員である自覚をもっていただき、それぞれの持ち場の中で、誠実に丁寧にスピード感をもって活動していただくことをお願いします。それにより、今後ますます社会保険労務士が国民、行政、関係団体、他士業など全ての関係先から認められ求められる資格であり続けることができると考えています。支部執行部としては、皆様の活動を後方から支援するために今年も頑張っております。よろしくお願い申し上げます。



選挙の動向について

政治連盟支部会長 橋本 敬司

支部会員の皆様、あけましておめでとうございます。

平成28年11月22日、憲政会館において「山田美樹氏を応援する会」が開催され参加いたしました。会の冒頭、山田氏が所属する自由民主党清和政策研究会会長の細田博之氏より、現在総務省で衆議院東京都第1区の区割変更が検討されている旨の発言がありました。これは平成27年の国勢調査による千代田区・新宿区・港区の総人口から算出される1票の格差が2倍以上になっているため、平成32年の時点でその格差は拡大するとの推計から、次回かその次に実施される選挙について、区割が変更される可能性があるとのことでした。今後の展開を注目していきたいと考えます。

また、今年は選挙の年となります。2月5日に千代田区長選挙が行われ、さらに東京都議会議員はこの7月で任期満了となります。政治連盟の目的が制度の推進であることから、これらの選挙においては、社会保険労務士との現状のかかわり方を更に発展していただける方を推薦、応援してまいります。皆様のご理解をよろしくお願いいたします。



実務に即した情報の提供

開業部会長 森 俊介

明けましておめでとうございます。

今年も、自らの事務所・法人の更なる発展と、社会保険労務士制度の普及と向上のために頑張らしましょう。

私としましては、「ひとつでも多くの企業を顧客にして、ひとつでも多くの企業から信頼を得る」。これこそが、社会保険労務士活動の根幹である、という信念のもと、益々仕事に邁進していく所存です。

今年の開業部会は、昨年に引き続き、会員の皆様に対して実務に即した有効な情報を提供していきたいと考えております。今後の計画としては以下の通りです。

- ①行政機関（中央労働基準監督署、ハローワーク飯田橋、千代田年金事務所）の前にある名札（社会保険労務士名）の交換。
- ②実務研修会の開催。
- ③メルマガによる業務情報の配信。

皆様、今年も「八面六臂」の活躍で一気に走り抜けていきましょう!!。宜しくお願いいたします。



勤務社労士に対する期待

勤務等部会長 大塚 義巳

明けましておめでとうございます。

勤務等会員の皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、業務ご多忙にもかかわらず、研修会や情報交流会等にご参加くださいましたことを感謝いたします。

さて、今年は昨年から進んでいる「働き方改革」が具体化していく年になります。いくつかの対策の中で、とりわけ長時間労働の改善とそれに付随して従業員が健康で生き生きと働くための健康経営などで、勤務社労士に対する期待は高まってくるものと思われます。私たち自身も、関連情報の収集や能力担保に努め、このような期待に応えていくようにしていきたいものです。勤務等部会では、会員の皆様の様々なニーズに応えられるように、東京会勤務等部会とともにアンケートによるニーズ調査を実施し、研修会や情報交流会等を企画していく予定です。今年も皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

そして、皆様にとって今年が最良の年でありますことを心より祈念し、平成29年の年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成28年度 労働・社会保険無料街頭相談会

平成28年10月27日（木）、千代田統括支部主催労働・社会保険無料街頭相談会を御茶ノ水ソラシティ地下1階広場にて開催しました。今回から新たな開催場所で、昨年に続き行政書士会千代田支部と、今回から新たに司法書士会千代田支部の協力を得ての開催となりました。年金や退職についてなど、幅広い内容の相談を受けました。皆様ご協力ありがとうございました。



街頭相談体験記



「第一步」

馬場 一慈（勤務等）

「社会保険労務士として社会貢献したい」そんな思いから、初めて無料街頭相談会に参加させていただきました。相談会では労働相談を担当し、労働基準監督官の方や、支部の先生方にフォローしていただきながら、相談全てに対応することができました。印象深かった相談では、ご主人の労働条件・傷病手当金・年金に関わる総合的な相談がありました。相談者のおかれている状況や立場を想像しながらお答えし、「長い時間相談にのってくれてありがとう」とのお言葉をいただき、自分の知識が少しでも誰かのお役に立てるということを感じることができました。今回の相談員の経験を通して、労働・社会保険関係の専門家である社会保険労務士として、責任ある対応ができるよう、自己研鑽し社会貢献していこうと実感できた本当に貴重な一日となりました。今後このような機会があれば積極的に参加をしたいと思います。



社会貢献のはじめの一步を実感

望月 美奈子（勤務等）

今回初めて無料街頭相談会で相談員として参加いたしました。普段は労働基準法や社会保険に関する質問対応の仕事をしており、年金分野は触れていないため年金相談に対応ができるのか不安でしたが、当日の担当は労務相談となり、更には労働基準監督官の方の同席サポートもあったため、安心して臨むことができました。

労働者の方からの相談では、パワハラやいじめの矛先にならないよう配慮した労働環境改善案を労働基準監督官の方と共にアドバイスしました。また、経営者の方からは、36協定の内容や勤怠管理、産業医と連携を図った健康管理方法に問題がないか等の質問を受け、実施内容を確認しました。

今回、諸先輩方に支えられながらではありましたが、今後も微力ながら社会貢献及び社会保険労務士の認知度向上のため尽力していきたいと思います。

臨時労働保険指導員 感謝状贈呈式

平成28年12月1日（木）、中央労働基準監督署にて、臨時労働保険相談員を3年担当された方々に感謝状贈呈式が催されました。おめでとうございます。受賞者の感想をご紹介します。

【受賞者コメント】

★開業まもなくから臨時労働保険指導員を務める機会をいただき、この度、3年の表彰をいただきましたことを大変嬉しく思います。これからも社会保険労務士として、行政への協力にも積極的に携わっていきたいと思います。ご指導いただきました監督官の皆様、ご推薦いただきました先生方に感謝申し上げます。（金光 由美子）

★私にとって臨時労働保険指導員の日、行政側の立場になる日としてとても貴重な経験です。書類を提出する立場から受け取る立場になる経験は、私にとって生きた学びの場です。このような貴重な経験だけでもありがたく、表彰まで受けることができ嬉しい限りです。10年表彰を目指して頑張ります。（中 弥希）



（前列左から）中氏、監督署長、金光氏

平成28年度 第6回研修会

開催：平成28年10月12日（水）
場所：東京薬業健保会館



講師
日本出版販売株式会社
(千代田支部 勤務等会員)
鈴木 一成 氏

講師の鈴木氏は勤務先において厚生年金基金から確定給付企業年金（DB）、確定拠出年金（DC）への移行、そしてDBの廃止・清算に取り組まれました。その経験を通じ、年金制度の情報提供や年金教育のお話をいただきました。

年金制度変更の対応で重視したのは情報提供だ。現役社員向けには、年金制度や退職給付の説明会、ライフプラン・資産形成のセミナー、個別相談会の開催、OB社員向けには、専用電話相談窓口の開設や個別訪問まで行った。現役社員だけでなく、年金受給者であるOB社員も含めた会社との「Win-Win」の関係の構築に注力した。

同社の情報提供の特徴は、自前の運営だ。「説明会・セミナー」「半期レポート」「メルマガ」など情報提供の企画を外注することをやめた。「自社の制度は自分たちの言葉でなければ伝わらな

わが社の企業年金制度と 取組みについて

い」と考えたからだ。結果、説明会を「仕組み中心の制度説明会から、運用中心の説明会」へ内容変更し、年金制度の紹介だけでなく「DCの運用をどうするか」に重きを置き好評を博した。また、説明会参加率が低いという課題には、お得感で解決しようと「参加者特典」で運用状況診断企画を実施。すると「参加しないと損をする」という声が多くなり参加率もアップした。

大切なのは「従業員に対し何ができるか」を考えること。今後、年金制度変更による情報提供は中小企業でも必要になる。中小企業では情報提供を自前で行うことは現実的ではない。そこで、DC継続教育を含め年金に関する情報提供の担い手・支援者として社会保険労務士の役割に期待している。とのことでした。

（広報委員：青木 英治）

平成28年度 前期必須研修会

開催：平成28年11月15日（火）
場所：東京薬業健保会館



社会保険労務士の
職業倫理
講師：東京都社会保険労務
士会 副会長
浅香 博胡 氏

近年、インターネット等の発達により、様々なメディアを通じて情報発信を手軽に行えるようになった。「ブラック社労士」が問題になったように、一部の不適切な情報発信により、社会保険労務士全体に対する社会の信頼が揺らぐことになる。情報の発信について、「社会保険料の削減をお教えします」や、「労働基準法上必要のない休暇を与えていませんか？」という表現は不適切にあたるなど、事例を交えながら解説されました。

保持すべき職業倫理のレベルは高いが、これは社会保険労務士に対する期待の裏返しではなかろうか。また、国家資格として独占業務が付与されている以上、付与するに値する立ち振る舞いが求められているとのことでした。社会保険労務士として襟を正す良い機会となりました。

（広報委員：貝井 英則）



社労士実務に活かす、メン
タルヘルス対策のノウハウ
講師：株式会社健康企業
代表・医師
亀田 高志 氏

近年、メンタルヘルスに関する問題が増加し、社会的関心が高まっている。医師であると同時にメンタルヘルスのコンサルティング会社を経営する当研修の講師である亀田氏は、単なるメンタルヘルス対策に関する知識の注入にとどまらず、それを社会保険労務士としてどのようにビジネスに繋げていくかというところまで踏み込んで解説をされました。①ルール作りを重視する、②病気の診断をしない、という亀田氏の経営者としての視点が随所に盛り込まれ、社会保険労務士と医師との役割分担と連携が重要であるとのことでした。

また、講演中に周囲の参加者との疑似体験ワークが組み込まれ、参加者の興味を引き付ける工夫がなされており、セミナーや研修を開催するうえで参考になる手法でした。

（広報委員：貝井 英則）

支部顧問から一言 ～会員へのエール～



感慨深い50年の道のり

顧問

石原 健三氏

社会保険労務士法ができて、まもなく50年になります。法律成立当初から関わってきた者として経てきた道のりを思うと感慨深いものがあります。

私は東京会の仕事を早くから手伝ってきた関係もあり、平成元年から2期4年間、東京会の会長を務めさせていただきました。現在のように立派な事務局や会長室もなく、10名ほどの事務局の方達と共に、会員のために頑張ってきたことを昨日の日のように思い出します。

今、皆様は社会保険労務士としていろいろな仕事をされていると思いますが、今のような仕事ができるようになるまでには、多くの諸先輩方の努力があったことを忘れないで欲しいと思います。現在、東京会では会員数が9800名余となり、1号2号業務よりも3号業務を主体とした「労務

管理」を中心にお仕事をされている方が多いと聞きますが、「労務管理」が社会保険労務士の仕事として明確化されたのは、第4次法改正（平成6年4月施行）の時からです。その後も数次の改正が行われ、現在のような職域での仕事ができるようになってきましたが、ここまで来るのは簡単な道のりではありませんでした。

会員数も大幅に増えたこともあり、平成21年に支部再編が行われました。当時1800名を超えていた千代田・中央支部は分割され、分割後も1100名を超える会員を有していたこともあり、千代田統括支部千代田支部が誕生しました。千代田統括支部では、千代田・中央支部当時の伝統を引き継ぎ、会員の資質の向上のために研修に力を入れているようで、年間10回の研修は我が支部の誇りであり強みでもあると思います。会員の皆様がこの研修の機会を大いに利用してくださることを望みます。

大所帯を任されている執行部の方達にはご苦勞をおかけしますが、これからも会員一丸となつて、ますます良い支部にしていっていただきたいと思います。



社労士の職責に誇りを！

顧問

金網 久夫氏

明けましておめでとうございます。

今年は社労士法制定49年の年になります。今、この社労士法の職責（法第1条の2）が大きな課題となっています。先般、日本労働組合総連合会（連合）から厚生労働大臣に対し、社労士が不適切な発言をしないように指導してほしいという要望がなされ、厚労省からその事につき連合会に指導がありました。不適切な発言の代表に「社労士は100%社長の味方」という発言があります。

社労士法第1条の2には、社労士は常に品位を保持し、業務に関する法令及び実務に精通して、公正な立場で、誠実にその業務を行わなければならないと規程されています。この規程は私共社労士にとり根本的な規程です。社労士は依頼者の立場に立って行動すべき事は当然ですが、法律が社

労士に独占的に一定の業務に従事する立場を認める所以は「公共の利益」を保護するためです。

私は、この立場は私共社労士のみが自覚していればよい問題ではなく、多くの国民にもこの事を理解してほしいと思っています。そしてこの職責の理解が社会に進めば、社労士の社会的評価も大いに上がると思っています。

この点こそ社労士が経営コンサルタントとは大きく異なる点だと思います。経営コンサルタントには法律でこの様な規程はありません。

社労士法が現在に至るまでに多くの先輩の並々なぬ努力がありました。味園公一支部長はいつも「温故知新」と言われています。

私共の支部会員は現在1433人います（平成28年10月31日現在）。この数は東京会では一番多い会員のいる支部で、全国47都道府県会の人数から言っても全国で8番目の単位会に匹敵する人数です。私達はこの支部に所属する事に気概と誇りを持ち、これまで築いてきて下さった諸先輩に心より敬意を表し、今後の更なる発展に努力していきたいと思っています。

新規入会者オリエンテーションを開催！

平成28年9月26日（月）、ホテルルポール麹町にて新規入会者オリエンテーション（平成27年7月～平成28年6月新規入会者または所属対象）を開催しました。来賓挨拶や新規入会者自己紹介の後、和やかに懇親会が催されました。新入会員の方々からいただいた自己PRや今後の抱負等の一部をご紹介します。新入会員の皆さん、今後ともよろしくお願いいたします。（広報委員：高木 裕子）

社労士法人入社6年です。手続業務は一通り精通していると思っております。今後はまだ経験したことのない労務問題、キャリア形成等の業務にも携わっていきたいと考えております。

【伊藤 順哉／勤務等】

いろいろな経験を積み、得意分野を作っていきたいと思っています。少しずつでも研修やその他活動に参加させていただき、社会保険労務士としての視野を広げたいと思います。よろしくお願いいたします。

【O・A／勤務等】

現在は過重労働対策や女性の活躍推進、がんを患う従業員の両立支援等、社内の働き方改革を推進しております。法令等の知識の研鑽はもちろんのこと、働く人一人ひとりの思いに働きかけることのできる社会保険労務士になりたいと考えています。

【佐藤 淳平／勤務等】

総務人事部で手続き、給与、福利厚生などを担当しています。研修会にできる限り参加し、勉強させていただきたいと思っています。

【佐藤 麻美／勤務等】

労使双方にとって望ましい職場環境づくりのためにできることをコミュニケーションの観点から考えることを得意としています。世の中のためになることを行っていきたいと思っています。

【S・T／開業】

諸先輩の先生方にご指導いただきながら、自己研鑽に励み、専門知識や経験を身に付けることで、

多くの方のお役に立ち、社会貢献をする、そんな社会保険労務士になりたいと思います！

【馬場 一慈／勤務等】

社会保険労務士事務所にて4年間ほど、実務経験を積んでまいりました。その経験を生かしながらこれからも常に謙虚な姿勢を忘れず、努力を惜しまず、チャレンジすることを恐れずにやってまいりたいと思います。

【H・C／勤務等】

以前は企業人事部で勤務し、給与・社会保険手続き、人事制度、就業規則など一通りの業務に取り組んできました。退職金が得意分野です。今後は支部活動に積極的に参加し、自己研鑽に励みたいと思います。

【宮田 和季／開業】

勤務先では採用、社員研修の企画立案を中心に担当しています。企業の中にいる社会保険労務士としてどのような役割を果たしていけるかチャレンジしていきたいと思っています。

【遊佐 英嗣／勤務等】



開業部会主催
特別研修会

とことん実践セミナー(第2回)

開催：平成28年11月24日(木)
場所：TKBガーデンシティ永田町

時流に沿った企業提案の ための5つのポイント (応用編)

8月に開催された第1回研修会に続き、今回も千代田支部のみならず他支部からの参加者も多く、200人近い会場はほぼ満席となりました。講師は前回と同じく当支部会員の岩崎仁弥先生です。

今回のテーマは「時流に沿った企業提案のための5つのポイント（応用編）」でした。「①同一賃金」「②無期転換、相互転換制度」「③多様な正社員制度」「④残業削減と生産性向上」「⑤仕事基準



講師
NAC社会保険労務士事務所
特定社会保険労務士
岩崎 仁弥氏

の職務評価制度」について、社会保険労務士が企業の労働生産性を向上させるための施策例（提案例）を中心に講義されました。

「とことん実践セミナー」と題された通り、実際の就業規則例などが多数用意されており、即実践できるものばかりでした。また、各項目の随所に図や統計を用いた解説で、とても分かりやすく勉強になりました。（広報委員：帆刈 剛）

伊東温泉で歌舞伎の魅力にふれる

平成28年9月30日(金)～10月1日(土)の一泊二日で静岡県伊東市で管外研修が行われました。参加人数は38名(勤務等14名、開業19名、法人5名)でした。研修は、宿泊先である『伊東ホテル聚楽』の会議室で、歌舞伎同好会による「歌舞伎の魅力」



についての講演でした。スライドを交えながら名場面や人物の説明がありました。初心者にもわかりやすく説明していただいたので、興味深く聞くことができました。



その後は、宴会場で懇親会とビンゴ大会が行われました。今回は景品を参加者各自が持参する形式で、予算500円以上のものを持ち寄りました。意外な景品で盛り上がりもあり、美味しい料理に舌鼓を打ちながら親睦を深めた後は、各自二次会や温泉を満喫しました。料理も温泉も最高でとても楽しかったので、またこのような機会があれば参加したいと思います。(広報委員：末松 弘美)

DIC川村記念美術館見学会

平成28年11月3日(木)、会員相互およびご家族間の親睦を深めることを目的に厚生委員会の特別企画として、DIC川村記念美術館見学会が開催されました。

広大な庭園の一隅の瀟洒な美術館に入ると、印象派のモネ、ルノワールの絵画などが目にはいります。続いてピカソやマティス、シャガールなどの西洋近代美術が、奥に進むと日本の近世絵画を



代表する長谷川等伯や尾形光琳、近代に活躍した横山大観、橋本関雪の屏風絵が展示されていました。私たちは、学芸員の解説を受けながらの鑑賞で、作家の思いや時代の背景を知り、感銘や印象をより深くいたしました。



夕方からの懇親会では、バイキング形式のお料理で次々とてなされ、笑顔の歓談がそこかしこに。帰り際には、「今日はいいい日だった、天気にも恵まれてね」という声が聞こえてきて、参加者は「芸術の秋、食欲の秋」を堪能した一日でした。(広報委員：山本 容子)



第8回 親睦ボウリング大会



平成28年11月9日(水)、東京ドームボウリングセンターにて、千代田統括支部ボウリング大会が行われました。開業・勤務・法人社員の参加者40名が10チームに分かれて2ゲームの合計スコアを争いました。終了後は表彰式を兼ねた懇親会が催されました。

個人戦成績上位者は、2月に行われる東京会ボウリング大会に選抜出場となります。皆様の応援よろしくお願いします。(広報委員 浅井 英憲)



- (敬称略)
- ◎個人戦 男性／優勝：浅井 英憲 準優勝：和田 稔
 - 女性／優勝：青山 弥生 準優勝：十佐近 三生
 - ◎団体戦 優勝：第6組
(深田 康弘・小山 和男・大島 周・青山 弥生)
 - 準優勝：第1組
(小室 豊・春原 繁・松岡 裕子・坂田 憲宏)



「年頭のご挨拶」においてもご案内しましたが、改めて補足のご報告をいたします。平成28年11月22日に憲政会館で開催された「山田美樹氏を応援する会」に当支部支部長、政治連盟幹事長と共に参加いたしました。当日は東京政連から柏木副会長、政治連盟新宿支部森岡支部会長、役員の小澤氏の総勢6名参加となりました。会では石破茂氏、麻生太郎氏、岸田文雄氏、丸川珠代氏、松島みどり氏のご挨拶され大変な盛り上がりでした。また発起人のお一人が、氏のご父君の現場主義を紹介され、それを子である氏が見事に受け継いでおられるというエピソードを披露されたことが誠に印象的でした。先日、御茶ノ水ソラシティで実施された当支部主催の街頭相談会では、事前にご案内

を差し上げていないにもかかわらず情報を入手し会場に顔を出され、スケジュールの都合で短い時間ではありましたが支部会員と親しくお話をされていた姿を思い浮かべたところであります。

氏は現在、衆議院財政金融委員会の委員として、これまでのキャリアを生かした活躍をなされているところであります。また、昨年度において支部会員有志が氏の外務政務官室を訪問し、色々なお話をさせていただきましたが、憲政会館を退出する際には同じような機会を持ちたいとの嬉しいご提案をいただきました。是非ともこれを実施し、その際にはより多くの参加を皆様にお願ひいたします。

(政治連盟支部会長 橋本 敬司)

新入会員を紹介しします

平成28年9月1日~11月30日

入会年月日	氏名	種別	入会年月日	氏名	種別	入会年月日	氏名	種別
H28.9.1	碓井 健一	法人社員	H28.9.30	澤上 貴子	開業	H28.11.1	竹口 絵美	開業
H28.9.1	黒川 健吾	法人社員	H28.10.1	武田 かおり	法人社員	H28.11.1	山本 慎一郎	開業
H28.9.1	佐藤 正巳	法人社員	H28.10.1	浅野 和彦	開業	H28.11.1	阿部 成英	勤務等
H28.9.1	五十嵐 博幸	開業	H28.10.1	常田 実	開業	H28.11.1	新井 清美	勤務等
H28.9.1	勝谷 浩二	開業	H28.10.1	齋藤 英樹	勤務等	H28.11.1	飯倉 義治	勤務等
H28.9.1	金子 信	開業	H28.10.1	佐藤根 隆之	勤務等	H28.11.1	岩本 綾	勤務等
H28.9.1	樋口 雄一郎	開業	H28.10.1	白石 達也	勤務等	H28.11.1	佐藤 健	勤務等
H28.9.1	今井 正美	勤務等	H28.10.1	橘 孝一	勤務等	H28.11.1	清水 幸子	勤務等
H28.9.1	小畠 剛正	勤務等	H28.10.1	富 亜紗美	勤務等	H28.11.1	服部 美佐子	勤務等
H28.9.1	齋藤 敦	勤務等	H28.10.1	西方 克巳	勤務等	H28.11.1	古川 誠敏	勤務等
H28.9.1	田中 真奈美	勤務等	H28.10.1	西野 知枝子	勤務等	H28.11.1	舩石 千春	勤務等
H28.9.1	田村 洋子	勤務等	H28.10.1	水野 光博	勤務等	H28.11.10	小川 浩司	勤務等
H28.9.1	早野 涼子	勤務等	H28.10.4	西川 雅也	開業	H28.11.10	小野 耕司	勤務等
H28.9.1	余傳 恵	勤務等	H28.10.5	岡 真二	開業	H28.11.14	相川 陽子	開業
H28.9.5	荒井 学	勤務等	H28.10.12	能仁 純也	勤務等	H28.11.15	長江 俊宏	勤務等
H28.9.16	富士谷 有希	勤務等	H28.10.14	太田 広江	勤務等			

あとがき

昨年、広島東洋カープが25年ぶりにリーグ優勝をしました。日本一には届きませんでしたが、地元広島の人々の喜びはひとしおだったと思います。合わせて、メジャーリーグから戻ってきた黒田投手が現役を引退しました。古巣に「優勝」の恩返しをした黒田選手の「男気」は皆に感動を与えてくれました。

新井選手と共に2人のベテランの姿に、若手中堅選手が刺激を受け、チーム全体にプラスのスパイラルが現れたことが、今回の優勝に結びついたと思います。「先輩の背中から教わる」という人情味ある温かさの大切さを、この優勝から教えてもらいました。

(広報委員：浅井 英憲)

毎年のように「今年こそは運動するぞ」と新年の誓いを立てるものの、スポーツジムの幽霊会員になりはや十数年。そんな万年運動不足の私が、半年ほど前から始めたのが「空中ヨガ」なるもの。天井から吊るした布を使用し、重力から解放されることでポーズがとりやすく、リラックスしながら体幹を鍛えることができる新感覚のヨガです。逆さになり頭が下にくることで、脳の活性化や顔のリフトアップ等のアンチエイジング効果も期待できるとのこと！。筋肉痛と闘いながらも、心と体が健康であることに感謝し、「今度こそは継続するぞ」と決意を新たにしました。

本年も、皆様が健康で実り多き年になりますようお祈り申しあげます。(広報委員：甘竹 美樹)